

日本共産党東京都議会議員

文教委員会理事 / オリンピック・パラリンピック特別委員

# とや英津子のニュースレター

TOYA ETSUKO Newsletter

事務所：練馬区桜台 1-6-11 TEL：03-6324-8060



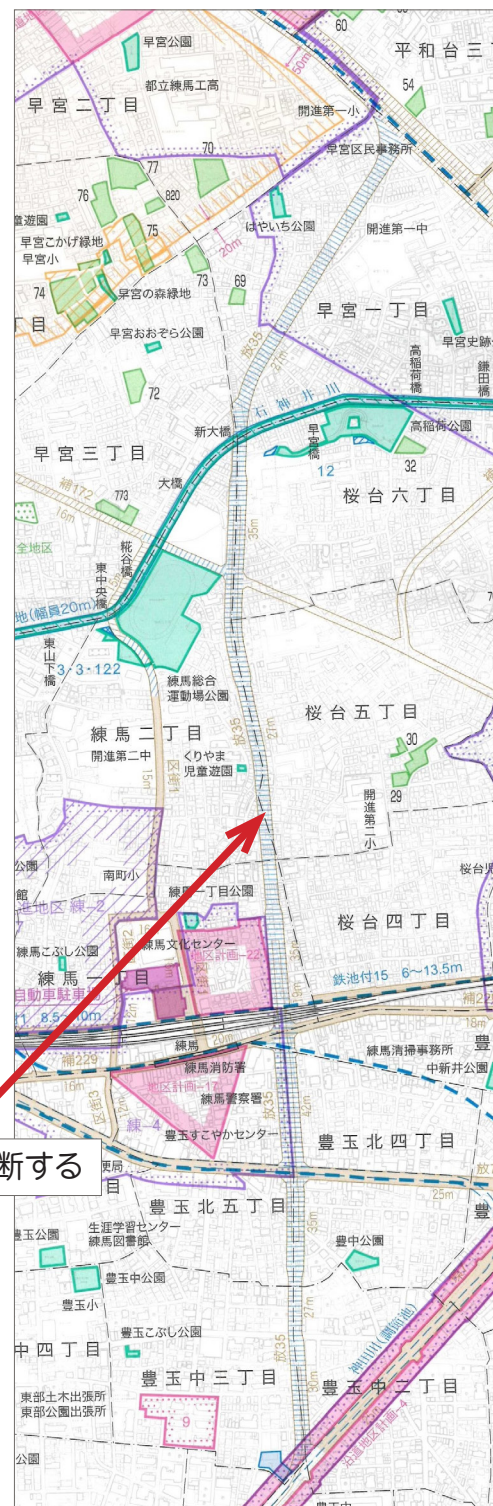
## 住宅街を分断する放射35号線 はやめ、住民主体のまちづくりを 立ち退き650戸、事業費480億円

早宮・桜台・練馬地域の静かな住宅地に計画されている放射35号線。1965年に計画決定されたこの道路の計画幅員は27m～35mにおよびます。

事業費は推定480億円と巨額です。立ち退きなどを求められる世帯は約650戸におよび、住民は千人を超えると思われます。

東京都の行った交通量予測では1日20000台前後。騒音・振動・大気汚染など重大な環境破壊が予想されます。住宅街を貫通し、商店街を引き裂きます。こんな道路が必要なのか、住民から疑問の声があがっています。地域のまちづくりは住民が主体であり、その思いを最大限尊重するべきではないでしょうか。

放射35号線の計画線。早宮から豊玉（環7）まで縦断する



### 住民とともに、計画撤回を求める



地域住民から話を聞く

私は、道路計画に掛かっている名刹・廣徳寺の住職にもお話を伺い、「宗教活動の継続が困難になる」との切実な声を聞いています。4月下旬には住民グループが主催した計画地域を歩くフィールドワークに参加。地図を手に、関係者に話を聞き問題意識を強くしました。

放射35号線はコミュニティを分断し、環境を破壊する有害な大型道路であると、区議のときから議会質問で問題点を浮き彫りにして行政を追求し、地域住民らとの意見交換を重ねながら計画の撤回を要求してきました。

不要不急の大型道路計画は廃止を含め見直すことが不可欠です。